

ばれっと

2007

2

NO.90

ミニ

報告

特集

特集 & 報告

検証 サポセンの市民活動シアター

試行錯誤の4ヶ月間。そして今後の可能性とは？

拝啓 NP の会計担当さま

日頃の会計管理に抜かりはないですか？ 決算のときに慌てないために

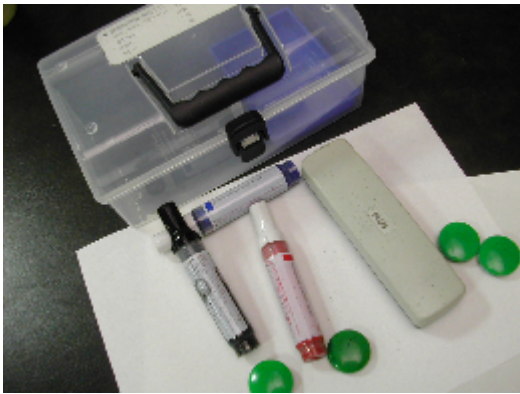
12/2 NPOマネジメントワークショップ報告 ダイジェスト版

第1回 伝わらなげや意味がない！ 団体のPR大作戦

第2回 団体の活力アップ！ ボランティアアマネジメント

2月のイベント紹介

NPOマネジメント講座 受講者募集



存在に気付いてください。

私はお道具箱です。貸室を利用するときに受付で鍵と一緒に貸し出されます。これ何だろうって思っている人がいるかもしれないけど、あるとちよつと便利な仲間が入っています。紹介しましょう。まずはホワイトボードマーカー。会議をする時など、ホワイトボードに書いておくなど、みんな見やすいですよ。マーカーは3兄弟で、赤・青・黒がいます。他には字消しとマグネットが4つ。マグネットでチラシを案内板に貼ったりしている人もいますよ。私たちが使ってくれば、ミーティングもはかどること間違いなし！これからもよろしくお願ひします。

道具箱は貸室利用の際、1階事務局でお渡しします。

ばれっとは、市内の公共施設、県内NPO支援センターなどに毎月3000部送付しています。

検証 サポセンの市民活動シアター

試行錯誤の4ヶ月間。そして今後の可能性とは？

市民活動シアターは、社会や地域の課題解決をめざす市民活動を行う団体の活動はもちろんのこと、文化芸術の創造・振興・普及をめざす活動にお使いいただける貸室です。シンポジウム、演劇、コンサートなど、活動の内容によってさまざまな利用の仕方があります。

実は、オープン前のサポセンスタッフはシアター運営に関してはみんなシロウトで、貸出にあたって不安材料もたくさんありました。事前の研修などで、なんとかオープンにこぎつけた後も、たくさんの方のサポートをいただきながら試行錯誤を重ねてきました。そんな市民活動シアターを、今後より多くの方々に有意義に活用していただくために、2006年9～12月の利用状況をふりかえり、反省と決意とともに、シアターの利用の可能性を検証・提案したいと思います。



9月1日のサポセンの移転オープンと同時に、新しい機能、「市民活動シアター」の運営がスタートしました。

9月～12月の市民活動シアター利用カレンダー

9～10月の2ヶ月間は、オープニング記念イベント（印）開催期間でした。11月からいよいよ一般使用開始！

9月

- 9/14 シンポジウム「はたらく仲間と共生社会を創造しよう!!」企画・実施：東北労働金庫宮城県本部「ろうきん地域貢献ファンド」
- 9/26 インディーズムービー・ステーション・LIVE 企画・実施：せんだいメディアテーク リアスフィルム

- 9/16 新サポオープニング企画第2弾 シンポジウム「徹底検証 NPOの未来は？」
- 9/30 新サポオープニング企画第3弾 シンポジウム「アートNPOの可能性」主催：仙台市 企画・実施：(特活)せんだい・みやぎNPOセンター

11月

- 11/4～6 仙台演劇祭 2006 10-BOX セレクション 21世紀大衆紙芝居「蛇蝎姫と慙愧丸」制作・出演：慙愧丸プロジェクト
- 11/11～12 仙台演劇祭 2006 10-BOX セレクション「夏の匂い」制作・出演：弘前劇場
- 11/18～20 仙台演劇祭 2006 10-BOX セレクション「闇光る」制作・出演：遊劇体
- 11/11 以上3作品は主催：仙台市・仙台市市民文化事業団 講座仙台学 2006「学都仙台が楽都となる意義を考える」
- 11/25～26 主催：学都仙台コンソーシアム TIME SLICE DECADE 主催：(株)ジーアイピー

10月

印の主催者はすべて仙台市

- 10/4～8 パフォーマンスお化け屋敷「ホワイトダンジョン」制作・出演：白A
- 10/13～15 ジャズシアター 進駐軍クラブ「兄弟軒物語」以上2作品の企画・実施は (有)ウエルパフォーミングアーツマネジメント
- 10/20～22 「シームレス～国境を越えて」協力：せんだい演劇工房 10-BOX 制作・出演：演劇集団 Lada Trosso
- 10/27～31 「コメディ×コメディ」 大安吉日 MAUVE - 煙草を吸うさかな - 制作・出演：劇団 I.Q150 Gin's Bar

12月

- 12/2 魅惑の調べ～ソル デ ミシオネスのアルパ～ 主催：仙台中南米音楽愛好会
- 12/3 キャロルボーカルスタジオ発表会 主催：キャロルシステム株式会社
- 12/8 クリスマス メレフラ パーティー 主催：ハワイアンカルチャークラブ 制作：パワーロックジェネレーション
- 12/9 NPO 法人ミュージズの夢 クリスマス発表会 主催：NPO 法人ミュージズの夢
- 12/16 Living Together Lounge 主催：東北 HIV コミュニケーションズ
- 12/23 シャンソンクリスマスコンサート 主催：斉藤昭彦シャンソン教室

9月～12月の市民活動シアター利用状況集計

新たな利用者層との出会いがありました。

総利用件数	19件
総利用人数	のべ4083名(本番のみ) のべ4302名(仕込み、撤収込み)
利用の形態	シンポジウム等...5団体 音楽・コンサート等...6団体 演劇・上映会・展示公演等...8団体

演劇公演で利用された方からはこんな感想も・・・！

サポセンの市民活動シアターは、市の中心部にあり、公共交通機関の便がいいという好立地条件。この利点を生かしていけば、東北の演劇の発信地となる劇場に出来る可能性があると感じます。是非、そのような気概をもって運営していった欲しいですね。

市民活動シアターを利用して活動のステップアップを！

シアターを使用することで、活動のステップアップにつながるがわたしたちスタッフの願いです。そこで、より多くの方にシアターを活用していただくために、さまざまな使い方を提案します！

NPOの講演会に花を添えます！

いつもの講演会に花を添えたい、軽食・飲み物を提供したい、音楽をかけたい、映像をキレイに見せたい、などのご要望を叶えます。区分使用、時間使用を活用すれば使用料を安く抑えることもできます。

例えばこんな時に利用してほしい！

団体の10周年記念講演
シンポジウムやパネルディスカッション
ミニコンサート付き立食パーティ

観客との一体感が命！ 演劇・コンサート

シアターの定員は167人とこじんまりしていますが、舞台や観客席の設置は規定の範囲内なら融通が利きます。設備・備品などの面で不十分なところはありますが、できる限りご相談に応じます。

実際に利用しました！

迫力満点！大衆紙芝居
観客も舞台の一部！？臨場感あふれる演劇
飲食しながら生演奏が聴ける

企業の社会貢献活動をより身近なものに！

NPOとの連携で行う社会貢献活動に興味を持つ企業は年々増えているのではないのでしょうか？サポセンで情報収集して、活動の成果をシアターで発表してみませんか？

仙台市市民活動サポートセンター通信 ぱれっと 2007.2
開催するなら市民活動の拠点サポセンで！

助成金授賞式
助成金事業報告会
NPOとの協働イベント

市民活動シアター担当者の決意のコメント

シアターの運営を担当する4人の熱血スタッフに今後の抱負を語ってもらいました。

高橋陽佑:シアターによって、今までに無かった来館者が増えていると実感しています。この新しい繋がりを強化して、よりいっそう市民の皆さんが「サポセンへ行こう」と気軽に来られる場にしていきたいです。

千葉やす恵:シアターを使用するみなさんの気持ちに寄り添い、お客さんを迎え入れる体制をつくっていききたいです。今は管理していくのでやっとという状態ですが、多くの市民がリピーターとなる施設を目指したいですね。

内川奈津子:発展途上のシアターだからこそ、利用者の方とシアターの利用方法について考えていきたいと思っています。利用者から“ご指名”が頂ける担当者になれるよう、日々精進していきたいと思っています！

小松州子:誕生したばかりのシアターは、さまざまな可能性を秘めています。街中にあること、サポセンにあることなどシアターが持つ個性を活かし、アイデアを持ち寄りながら、皆さんと一緒に魅力ある場を創りあげていきたいと思っています。

シアター利用団体のご意見いろいろ

実際に利用された団体からの、率直でありたいご意見・ご要望をいくつかご紹介します。

設備・備品の充実と支援を！

全体的に機材の老朽化がひどく、演劇をする上で機材面の制約がありました。新たに揃えることが無理ならば、レンタル先を紹介するなどの提案があるといいですね。上映イベントも視野にいれた場合、映像機材の充実も望まれます。
(演劇での利用者より)

日曜・祝日の閉館時間を延長してほしい！

日曜や祝日は18時閉館なので、イベント開催で使うには難しい。平日同様22時まで開館してほしいです。

(演劇・コンサート等での利用者より)

使用料をもっと安くしてほしい！

他施設などと比較しても、使用料が高いと思います。もう少し安くしてほしいです。

(NPOのみなさん、他たくさんの利用者より)

利用者の方々の様々な声を聞き、ご要望のあった事項については、今後実現の可能性を総合的に検討していきたいと考えています。(仙台市企画市民局市民活動支援室)

「せんだい芸術祭賞」大賞おめでとうございます！

演劇集団 Lada Trosso 第11回公演「シームレス 国境を越えて」が「せんだい芸術祭賞」大賞を受賞しました。オープニング記念イベントに参加していただいた公演の大賞受賞は、サポセンにとっても大変嬉しいニュースとなりました。「演劇工房10-BOXで作り、サポセンで上演した作品が受賞したことが嬉しい」とLada Trosso 代表の安藤さん。文化・芸術発信の場としてスタートしたシアターの励みとなります。関係者の皆さん、受賞おめでとうございます。



市民活動シアター担当者の決意のコメント

シアターの運営を担当する4人の熱血スタッフに今後の抱負を語ってもらいました。

高橋陽佑:シアターによって、今までに無かった来館者が増えていると実感しています。この新しい繋がりを強化して、よりいっそう市民の皆さんが「サポセンへ行こう」と気軽に来られる場にしていきたいです。

千葉やす恵:シアターを使用するみなさんの気持ちに寄り添い、お客さんを迎え入れる体制をつくっていききたいです。今は管理していくのでやっとという状態ですが、多くの市民がリピーターとなる施設を目指したいですね。

内川奈津子:発展途上のシアターだからこそ、利用者の方とシアターの利用方法について考えていきたいと思っています。利用者から“ご指名”が頂ける担当者になれるよう、日々精進していきたいと思っています！

小松州子:誕生したばかりのシアターは、さまざまな可能性を秘めています。街中にあること、サポセンにあることなどシアターが持つ個性を活かし、アイデアを持ち寄りながら、皆さんと一緒に魅力ある場を創りあげていきたいと思っています。

拝啓 NPOの会計担当さま

日頃の会計管理に抜かりはないですか? ~決算のときに慌てないために~



NPOの会計担当のみならず、いかにおすこしょうか? 3月が年度末という団体も多いかと思いますが、「この時期が来ちゃったなあ」と思っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。NPO法人では毎年度末に、収支計算書や貸借対照表などの提出が義務付けられています。任意団体の場合は特に決まりは

ありませんが、収支計算書と財産目録は必須でしょう。NPOの会計担当の方は、経理に詳しい人ばかりではなく、サポセンにも時々会計の悩みを相談される方がいます。そこで、今回は、主に任意のNPOの会計担当の方のために、一目瞭然とわかりやすい会計管理の方法をお伝えします。

■NPOの会計の目的とは?

NPOの会計の目的は、支援者(会員)やそのほかの利害関係者(利用者や助成財団等)へ資金の使途を報告することです。会計はNPOの事業活動を裏付ける最大の証拠。効率的、効果的、経済的に使われているかどうかを評価するためのものです。活動の様子を、会計の裏づけとともにわかりやすく報告して初めて賛同者が集まってくるのです。

■タケタ式現金出納帳を知っていますか?

団体の日々の現金や預金の出入りを記録するのが出納帳。昨年1月のNPOマネジメント講座で講師の沼倉さんもお勧めしていたのが、「多析(タケタ)式現金出納帳」。現金出納帳に勘定科目ごとの集計欄を設けて集計しやすくした帳票のことです。年間予算1,000万円未満の団体であれば、この多析式現金出納帳(家計簿・おこづかい帳方式)での現金の管理が可能です。

■次年度に向けて準備したい! 証憑綴(つづり)

証憑(ショウヒョウ)とは、支出、収入に関わる請求書や領収書のことです。収入に関わる証憑では、領収書は必ず控えが残るよう複写式のものを使用します。支出に関わる証憑はかならず「証憑綴」に貼付し保管します。以下、表にまとめました。

<input type="checkbox"/> 領収書	証憑綴に日付順に貼付し保管。
<input type="checkbox"/> 旅費精算書	バス・電車を利用した場合等で領収書がもらえない場合、当精算書に記載して精算。
<input type="checkbox"/> 支払証明書	旅費以外にも領収書が入りできない場合には、支出者が一定の様式に支出内容を記載して精算。
<input type="checkbox"/> 仮払申請書(精算書)	仮払を行う時は申請書に記載する。旅費の場合は旅費精算書で精算するが、それ以外は仮払精算書で精算。

■監事さんには外部の人を

監事の役割は、会計だけではなく団体の理事や代表者の職務などを監査することです。ですから、監事にはなるべく利害関係がない人を選ぶといいですね。そして監査を実施したらきちんと書類にして綴じておくことが必要です。

タケタ式現金出納帳の記入例です。月ごと、そして年間の収支がこれで一目瞭然です。

現金出納帳(2007年1月)

年月日	摘要	残高	収入					支出													
			会員収入	事業費1	事業費2	事業費3	雑収入	事業費1	事業費2	事業費3	(管理費)	交通文書費	通信費	酒料旅費	印刷費	雑費	現金繰入				
2007	前年度より繰越	30,000																			
1月21日	会員収入(〇山〇子さん)	33,000	3,000																		
1月21日	会員収入(〇山〇子さん)	36,000	3,000																		
1月13日	講座参加費(10名分)	46,000		10,000																	
1月13日	講座講師謝礼	41,000					5,000														
1月13日	講座会場費	37,000			1,000	5,000															
1月13日	講座用文房具代	33,500													3,500						
1月16日	通信印刷費	37,500																1,000			
1月22日	通信切手代	25,500																			
計		25,500	6,000	10,000	1,000	1,000	5,000	15,000	0	0	0	0	8,000	3,500	1,000	0	0				
累計			23,230	50,000	11,000	3,000	50,000	281,370	2,000	18,500	35,000	25,000	54,000	8,000	8,000	0	0				25,500

2006年度 現金出納帳

年月日	摘要	残高	収入					支出													
			会員収入	事業費1	事業費2	事業費3	雑収入	事業費1	事業費2	事業費3	(管理費)	交通文書費	通信費	酒料旅費	印刷費	雑費	現金繰入				
2006年度																					
4月																					
5月																					
6月																					
7月																					
8月																					
9月																					
10月																					
11月																					
12月																					
1月																					
2月																					
3月																					
合計																					

◆今回の報告は、昨年1月に実施したNPOマネジメント講座の内容から抜粋いたしました。詳しく知りたい方、また、多析式現金出納帳のデータを手入力したい方はスタッフにお問い合わせください。

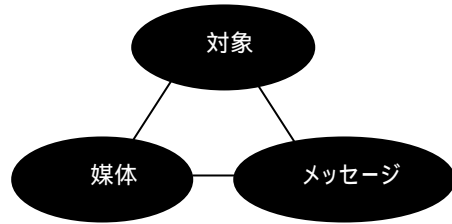
NPOマネジメントワークショップ報告 ダイジェスト版

12月にNPOマネジメントワークショップが開催されました。これは、サポートセンターの機能やサービスを活用して、団体のマネジメントを参加者といっしょに学んでいくものです。
第1回「団体のPR大作戦」と第2回「ボランティアマネジメント」について報告します。

第1回 「伝わらなきゃイミがない！」

団体のPR大作戦

日時：2006年12月2日（土）14：00～16：00
会場：仙台市市民活動サポートセンター 研修室5
ファシリテーター：小松 州子
（仙台市市民活動サポートセンター スタッフ）



広報するときは、第3者の目を持ちながら、このポイントをしっかりと抑えることが大切です。

お客の目線でチラシを見てみよう！

他の団体のチラシ等を見てどう感じるか、というワークを行いました。すると、「日付が大きくて読みやすい」といった良い点のほか、「アピールしたい点がわかりにくい」「主催団体名がなく不安を感じる」などの改善点につながる意見も出ました。相手に伝えるときには、団体の基本事項を盛り込むのももちろん、その他にも大切なポイントがあるのです。

伝えるためのポイント＝黄金の三角形

- 誰に伝えたいのか？（対象）
- 活動を知ってもらいたい人は、どんな状況にある人か？
- 伝えたいと思う相手を具体的にイメージします。
- メッセージ
- その人たち（対象）に何を伝えたいのか？
- あれもこれもと欲張るのではなく、これだけは伝えたいこと、情報を絞って伝えます。
- 媒体
- その人たち（対象）は何から情報を得ているのか？
- よく手にするもの、耳にするものを考えます。
- 例）新聞、ラジオ、フリーペーパー、タウン情報誌

支援者が求める情報とは？

団体が発する情報には大きく2種類あります。この違いを意識することで、団体の活動の発展や支援の輪の拡大へとつなげることができます。

フロー情報
 放っておくと消えてしまう一時的な情報
 = イベントPRチラシ、メールマガジン等
 ストック情報
 団体の全体像がわかる情報
 = パンフレット、事業・会計報告等

ストック情報を効果的に発信していくことが、支援の輪を広げるためには必要です。発信する様々な情報を消えさせてしまうのではなく、団体を知ってもらおう手がかりであることを意識しましょう。HPの活用が有効です。

第2回 「団体の活力アップ！」

ボランティアマネジメント

日時：2006年12月2日（土）18：30～20：30
場所：仙台市市民活動サポートセンター 研修室5
ファシリテーター：真壁 さおり
（仙台市市民活動サポートセンター 副センター長）

ボランティアが必要な理由を確認しておく

NPOの活動を継続して行うには、たくさんの支援者が必要となります。その一部がボランティアです。団体にさまざまな背景をもつ人が関わることで、多様な考え方が生まれ、活動の幅が広がるなどボランティアが必要な理由はたくさん挙げられます。

団体の「業務」とそれを行う「人」を整理する

団体の運営に係る人材には 有給理事 有給スタッフ

記載例

仕事の種類	担当者名	役職・肩書き	活動への関わり方	活動の頻度
会計	鈴木 雄	特になし	ボランティア/無給	月・水・金曜日
広報	伊藤 子	副代表	ボランティア/無給	土日曜日以外毎日
...				...

フ 無給理事 無給スタッフ（ボランティア）の4種類の人達がいます。団体の中で一番多いのは、おそらく無給スタッフではないでしょうか。

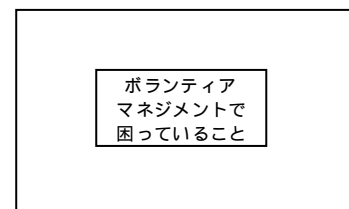
ここで左下の表を使って団体の業務の種類と、それを行う人を整理しましょう。そうすることで、どの業務にどれだけ人の過不足があるかがわかります。

団体の悩みを解決するには？

ボランティアマネジメントはボランティアの強みと、人材という団体の大切な資源を最大限に活かし、団体運営を効果的に行っていくための方法、手段です。悩みを解決するには下のようにワークシートを使う方法があります。実際にやってみましょう。

シートの使い方

何人かでグループを作る
 グループのメンバーに回して、余白にアドバイスを書いてもらう。
 書いてもらった内容を
 読んで振り返り、問題の解決に活かす。



ここから始める!

イ ベ ン ト 紹 介

2 月

サポートセンターで行われる、参加者募集中のイベントを紹介します。
原則として各団体に提出していただいた文章をそのまま掲載しています。
毎月5日締め切りで、翌月サポートセンターを会場に開催するイベント情報を募集しています。
ご希望の方はお問い合わせください。

1 / 29、2 / 19

キャリアデザイン教育セミナー

『間違いのない大学・
専門学校選び』

日時：1月29日、2月19日
(いずれも月曜)

17:30~19:00

場所：研修室5

内容：グローバル化の進展により、
社会構造や雇用環境が目まぐるしく変化する中で、格差は確実に広がっています。
誰でもワーキングプアになりうる時代の正しい進路選択には何が必要か、現実的対処法について一緒に考えてみたいと思います。

参加費：1000円(高校生は無料)
(事前申込必要)

主催：キャリアデザインサポートセンター

問い合わせ：

TEL 090-6456-3481

FAX 022-777-4123(高橋)

2 / 4

~心を癒す花の療法~

バッチフラワーセラピー

ミニ講座

日時：2月4日(日)13:00~15:00

場所：研修室3

内容：不安、イライラ、落込みなどのマイナスの感情を花のエネルギーが穏やかに調和していく自然療法です。薬ではなく副作用もなくどんなものと一緒に使っても安心です。自分で自分を癒すために学んでみませんか?
(体験ボトル付きです。)

参加費：1500円(事前申込必要)

主催：パッチネットワーク・東北
問い合わせ：

TEL & FAX 022-378-0832

(村上)

2 / 5・12 ~

「脳トレ塾」のサポーター

養成講座・受講生募集

日時：

月曜コース

2月5・12・19・26日

火曜コース

2月6・13・20・27日

いずれも13:00~15:00

場所：研修室2(19日は研修室4)

内容：昨年4月開講の「脳トレ塾」は好評のうちに月曜と火曜の2コース共に発展中です。高齢者の認知症予防をめざして「簡単な読み書きと計算」と「対話」30分が塾の内容です。本部塾のほかに各地での展開を計画しています。

参加費：2000円(全4回)

(事前申込必要)

主催：NPO法人

日本脳トレニング協会

問い合わせ：

TEL & FAX 022-214-8551

(佐藤)

2 / 7

フリーマーケットであなたも販売者、安心して出店する為に

日時：2月7日(水)13:30~14:30

場所：研修室2

内容：あちこちで見かけるフリマ、安くて良い物がたくさん。皆さんも良く利用されるの

ではないでしょうか?あなたの販売した商品で事故が起ったら責任は誰に?実は売ったあなたに来るかも知れません。そんな事にならないよう予防策を!

参加費：200円(資料代)

(事前申込必要)

主催：日本テクニカルデザイナーズネットワーク協会

問い合わせ：

TEL 070-5453-1277

FAX 022-245-9980(山岸)

2 / 8・22、3 / 8・22

夜間フットケア・セラピスト

養成講座受講生募集

日時：2月8・22日、3月8・22日

(いずれも木曜)

18:30~21:00

(全6回ですが、日時、期間など相談に応じますので、お問い合わせ下さい。)

場所：研修室3

内容：リンパマッサージで自分や家族の健康がわかりますよ。道具を使わず手技で足裏からひざ上までのむくみや疲れを癒してくれる手法です。ボランティアや介護予防にもプラスになり一生使える資格取得も出来ます。まずは御連絡下さい。

参加費：37,000円(教材費・認定申請料・テキスト代含む)

(事前申込必要)

主催：J R F A 足市場(J R F A 公認講師：森照恵)

問い合わせ：

TEL & FAX 022-223-9023

携帯 090-7564-9831(森)

2/10

体のしくみと食のありがたさ

日時：2月10日(土)10:00~12:00

場所：研修室5

内容：今から家庭を持って、子供さんを欲しいと思っている方(男女問わず!)体質の良い子供づくりのための食育と病気にならないための予防医学を語りましょう。新しい発見も期待できます。正しい姿勢での子育てを応援します。

参加費：無料
(事前申込不要)

主催：ハッピーファミリー
P.P.Kを考える会

問い合わせ：
TEL 022-272-7294
FAX 022-233-7294(沼田)

2/17

せんだい食農フォーラム 2007
「食の寺子屋」
こめ・やさしいの安全・安心を知ろう

日時：2月17日(土)13:00~15:30

場所：セミナーホール

内容：私達の周りには慣行栽培から有機栽培までいろいろな栽培方法に基づいた農作物の各種認証制度があります。それらを知り、2007年度から実施される農政の大転換にどう立ち向かうべきなのか生産者と消費者それぞれの立場から話し合います。

参加費：一般 500円、学生 200円
(事前申込必要)

主催：NPO

せんだい食農交流ネット

申込先：

FAX 022-268-4042
(レターケース No.69と明記)
E-mail info@syokunou.org

2/17・3/17

不登校の中・高生を抱える
家族への継続型・個別相談会

日時：2月17日 13:00~15:00

3月17日 14:00~16:00

(いずれも土曜)

場所：研修室1(2/17)
研修室4(3/17)

内容：多様な不登校の課題をご家族の方々と継続的に話し合うことで十分にご理解をいただき、根本的な問題解決への手がかりを得て、将来のお子様の自己実現達成が出来ますように丁寧にご指導する相談会です。どうぞ、お気軽にご参加ください。

参加費：無料(事前申込必要)
主催：アットマーク国際高等学校
コーチング係

問い合わせ：

TEL 022-212-8639
FAX 022-212-8856(菅野)

2/18

狂犬病と
人畜共通感染症について

日時：2月18日(日)13:00~15:00

場所：セミナーホール

内容：人間と動物のかかわり合いは古く、人間は動物から物理的・精神的両面で大きな恩恵を受けてきました。そして今日、ペット(愛玩動物)は伴侶動物といわれるまでになり、人間との関係が大変近くなりました。そこで、ペットの習性や適正飼育、ペットから人間うつる病気(人畜共通感染症)等について知る必要性が高まっています。

参加費：無料(事前申込不要)
主催：社団法人日本愛玩動物協会
宮城県愛玩動物飼養管理士会
問い合わせ：
TEL 090-9030-6221(小野)

3/3・10・17

我が家の家系図作り講座

日時：3月3・10・17日
(いずれも土曜)

14:00~16:00

場所：研修室2

内容：今回の我が家の家系図作りは、江戸末期から現在まで事実(戸籍謄本)に基づいた家系図作りで、我が一族が一目瞭然に分かる親族一覧表です。歴史文化を学びながら、我が祖先を尋ねて見ませんか。

参加費：500円(全3回、教材費)
(事前申込必要)
主催：宮城県社会福祉協議会
(いきいきSUNクラブ)
問い合わせ：
TEL 022-223-1171(藤原)

展示のご案内

サポートセンターの入口の吹き抜け部分に、たくさんの布が飾ってあるのをご存知でしょうか。これは「さをり織り」です。作品を提供して下さっている「さをりひろばネットワーク仙台」の阿部さんに、お話を伺いました。



展示作品は、2001年に開催された宮城国体の時に来場された県民の方や、作業所の方の手によって織られたものです。今回は作品のほかに織り機を用意しました。どなたでも簡単に織ることが出来ますので、この機会にぜひ織ってみてください。サボセン利用者の皆さんの手によって織られた作品は、8月に広島で開催される展示イベント(“SAORI Peace Weave 2007展”)に出展する予定です。8月6日の原爆の日によせて、原爆や平和に対する想いをさをり織りに託して織っていただけたらと思っています。

作品は2月末まで展示する予定です。織る人の自由な発想で描かれたカラフルな模様をお楽しみください。

さ ぽ せ ん 広 場

.....
* 利用票の感想欄より利用者のみなさんの声をご紹介します。

いつのまにか、インターネット接続コーナーが出来てびっくり、やるな~。(5F交流サロン利用)

移転後、サポートセンターの5F交流サロンにインターネット接続コーナーができました。市民活動に関する情報収集や、団体の作業に使用します。パソコンとLANケーブルを持参いただければ、1回につき1時間の利用が可能です。(無料)1Fの事務局で受付をしています。

仙台市からのお知らせ

平成19年度各区まちづくり活動助成事業の募集

各区の特色あるまちづくりを推進する「まちづくり活動助成事業」の平成19年度対象事業を募集します。

- 対象団体：・各区内に活動拠点を置く団体で、構成員の概ね半数以上が区民または区内への通勤・通学者であること
- ・政治、宗教、または営利を目的とする団体でないこと
- ・法人の場合は市税の滞納がないこと
- 対象事業：市民の皆さんが自主的に取り組むまちづくり事業で、次のいずれかにあてはまるもの
- 地域の課題解決を図るもの
- 地域やコミュニティの活性化を図るもの
- 地域や区の特色を生かし、その魅力を高めるもの
- 助成対象とならない事業、経費があります。

助成額：上限50万円
助成の決定：公開による事業計画説明会を開催し、市民による評価委員会の評価を経て決定します。
応募方法：受付期間等も含め詳しくは、各区で今後発行する募集要項でご確認ください。市政だより各区版2月号(青葉区・宮城野区・若林区・泉区)、3月号(太白区)でもお知らせする予定です。

問合せ先：各区役所まちづくり推進課地域活動係

青葉区役所	225-7211	(内) 6136
宮城野区役所	291-2111	(内) 6136
若林区役所	282-1111	(内) 6136
太白区役所	247-1111	(内) 6136
泉区役所	372-3111	(内) 6136

仙台市市民活動サポートセンターとは

さまざまな分野の市民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちが、これから活動しようと考えている人たちのための拠点施設です。

サポートセンターのサービスあれこれ

- 貸室(研修室・セミナーホール・市民活動シアター/有料)
- 打合わせ、講演会、シンポジウム等で使えます。
- ロッカー(有料)・レターケース(無料)・事務用ブース(有料)
- 交流サロン
- 少人数の打合わせに予約なしで使えるフリースペース(無料)
- チラシ・ポスターの掲示、展示スペース、インターネット接続スペース(要申込/無料)
- 情報サロン
- 市民活動団体に関するさまざまな情報があります。
- 市民活動相談の受付や図書閲覧、貸出も行っています。
- 市民活動に関する情報収集用インターネット閲覧(無料)
- 印刷作業室
- 印刷機(紙持ち込み/1製版100円)、紙折り機(無料)、コピー機(1枚10円)
- 開館時間 平日/午前9時~午後10時
日曜・祝日/午前9時~午後6時
- 臨時休館日のお知らせ(施設点検等のため)

1/31(水) 2/28(水)

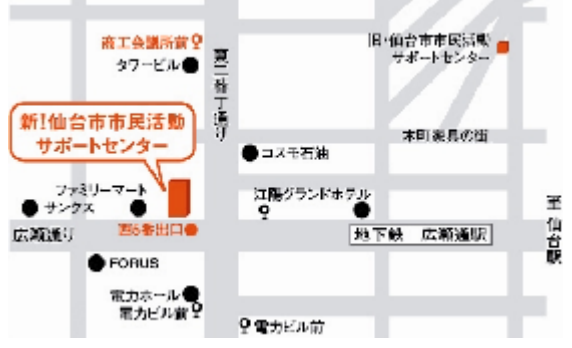
募集【NPOマネジメント講座 受講者募集】

第3回「信頼と成果につながるNPOの会計」
<日時>2007年2月17日(土) 13:30~16:30
<講師>脇坂誠也さん NPO支援東京会議副代表税理士

第4回「ウリがコソ!資金調達の工夫とワザ」
<日時>2007年2月17日(土) 18:30~21:30
<講師>紅邑晶子さん
(特活)せんだい・みやぎNPOセンター 常務理事・事務局長

【各回とも】
定員：30名 参加費：1000円
会場：仙台市市民活動サポートセンター 研修室5
申し込み・問い合わせ先
仙台市市民活動サポートセンター
TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042

案内図



ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。
[バス] 商工会議所前下車徒歩3分
[地下鉄] 広瀬通駅西5番出口すぐ
当施設に駐車場・駐輪場はございません。
お車や自転車でお来館される方は、
周辺有料駐車場・駐輪場をご利用ください。
注路上駐車は周辺の迷惑となりますのでおやめください。

発行：仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
ホームページ <http://www.sapo-sen.jp>

発行日：2007年1月20日
編集：特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
編集人：真壁さおり 本田ふみ
イラスト：「ボランティア・市民活動カット集」
(社会福祉法人 大阪ボランティア協会)

古紙100%使用再生紙を使用しています。
大豆油インキを使用しています。

ご感想・ご意見をお待ちしています!